

これによると、長期教育計画を有する市町村は、65市町村で、目下策定中を含めると74市町村となり、全体の82.2%になる。

地域の実態に即して計画的に教育行政を執行する立場からも、今後更に、計画内容を充実するとともに、未策定町村の解消に努める必要がある。

第5節 広報・広聴

1 広報委員会

福島県教育庁広報事務処理要綱（昭50.4.1制定）の規定により、庁内広報委員会を組織し、教育庁内部の広報事務の企画及び運営についての審議や連絡調整に当たった。

広報委員会

	所 属	職 名	氏 名
委員長	総務課	課長	小林 敬治
副委員長	"	教育庁主幹兼課長補佐	古川 丈孫
委員	"	広報係長	井上 光貞
"	"	指導主事	松浦 淳一
"	"	"	佐久間 睦夫
"	財務課	課長補佐	坂田 重勝
"	義務教育課	主任指導主事	目黒 衛
"	高校教育課	"	星 与喜
"	社会教育課	主任社会教育主事	佐藤 保太郎
"	文化課	主任主査兼文化財保護係長	工藤 信行
"	保健体育課	主任指導主事	塙 武
"	福利課	課長補佐	渡部 修
"	教育センター	事務長	今野 栄八
"	図書館	館外奉仕課長	若月 洋次郎

また、各教育事務所ごとに次の広報事務担当者を置き、教育事務所発行の広報紙（誌）の編集を行うとともに、本庁広報係との連絡に当たり、広報・広聴活動の円滑な運営を図った。

教育事務所	職 名	氏 名
県北	指導主事	菅野 信一
県中	"	赤沼 良清
県南	"	瀬谷 宏
会津	"	金成 宗明
南会津	"	寺島 康信
相双	"	佐藤 老松
いわき	"	斎藤 藤茂

2 教育福島

(1) 編集方針

県の教育行政施策及び実績、学校教育の資料及び活動状況を広報し、教職員の教養を高め、学校教育の進展を図り、ひいては「生がい教育」についての理解と関心を深める。

(2) 内 容

- ① 表紙「県立公園をたずねて」単色スケッチ
 - 4月・5月 霞ヶ城公園
 - 6月 松川浦公園
 - 7月 磐城海岸公園
 - 8月 勿来公園
 - 9月 夏井川溪谷公園
 - 10月 霊山公園
 - 11月・12月 只見・柳津公園
 - 1月 南湖公園
 - 2月・3月 大川・羽鳥公園
- ② グラビア 特集に関連した写真と解説文
 - 4月・5月 心身ともに健全な青少年の育成を
 - 6月 ゆとりのある教育を
 - 7月 生徒指導と進路指導の充実
 - 8月 教育機器の活用
 - 9月 学習指導法の改善
 - 10月 学校給食の1日
 - 11月・12月 県民文化の振興
 - 1月 教職員研究論文
- ③ 巻 頭 言
 - 4月・5月 福島県教育委員会教育長 三本杉 國雄
 - 6月 福島県教育庁教育次長 平山 正秋
 - 7月 福島県教育庁高校教育課長 伊藤 森三
 - 8月 福島県教育庁参事兼義務教育課長 古閑 富男
 - 9月 福島県教育センター所長 高橋 幸一
 - 10月 福島県教育庁保健体育課長 高崎 剛
 - 11月・12月 福島県文化センター所長 平井 博
 - 1月 福島県教育庁総務課長 小林 敬治
 - 2月・3月 福島県教育委員会教育長 三本杉 國雄
- ④ 特 集
 - 4月・5月 福島県海浜青年の家
 - 6月 教材の精選
 - 7月 生徒指導と進路指導
 - 8月 教育機器の活用
 - 9月 学習指導法の改善
 - 10月 学校給食の充実
 - 11月・12月 芸術文化の振興
教職員福利厚生
 - 1月 教職員研究論文紹介
 - 2月・3月 昭和51年度学校教育指導の重点
昭和51年度教育関係行事予定表
- ⑤ 教育随想「ふれあい」 64人の小・中・高校等の教員の随想
- ⑥ 市町村教育委員会活動紹介 「わが市・町・村の生がい教育」 32市町村の教育委員会の活動記録
- ⑦ 図書館だより 県立図書館の活動紹介と読書推進
 - 4月・5月 郷土資料の収集と保存
 - 7月 親子読書運動の推進
 - 9月 移動図書館「あづま号」の現況
 - 10月 調査相談業務の現状
 - 11月・12月 親子読書運動の中で思うこと
- ⑧ 教育センターより 教育センター活動の紹介
 - 4月・5月 教育センター研修事業計画